

感謝して食べよう!

11月23日は『勤労感謝の日』です。日頃からみなさんの健康について心配してくれるおうちの方、先生方はもちろんのこと、毎日食べている給食についても、普段、みなさんの目からは見えないところで働いてくださっている方々にも思いをめぐらし、毎日普通に食事ができることのありがたさをいま一度考えてみましょう。直接、お礼をいうことはなかなかできませんが、あいさつや食べ方で感謝の気持ちを伝えたいですね。

●「いただきます」のあいさつをしっかりと!

「いただきます」は、今日もつつがなく食事ができることと、食べ物になった動植物の命への深い感謝の気持ちを表したあいさつです。声を出してしっかりとあいさつしましょう。



●マナーを守って食べよう!

心をこめて作ってくれた食事に対し、マナーを守ってしっかりと食べることできちんと礼をしましょう。



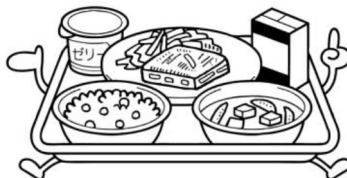
●「ばっかり食べ」はやめよう!

1つの料理だけを続けて食べていく「ばっかり食べ」は、栄養の偏りが心配されるだけでなく、料理をえり好みするようなさまが作った人をとても不快にします



●「ごちそうさま」のあいさつも忘れずに!

「ご馳走(ちそう)」とは、食事の用意のために駆け回り、一生懸命働いてくださった方々へのねぎらいの言葉です。感謝の気持ちをあらためてしっかりと伝えましょう。



●後片付けは思いやりの心で!

食器を洗ってくださる人のことを考え、食べ残しやごみはきまりに従って分別し、スプーンやはしは向きをそろえて返しましょう。

11月25日、28日は...

～三室中図書館コラボ給食～

秋の読書週間にちなんで、学校図書館と給食がコラボします!

三室中の図書館にある本の中から、「妖怪アパートの幽雅な日常」に登場する献立が給食のメニューに登場します。ぜひ、読書も食事も楽しんでくださいね!!

NO
IMAG
E...

妖怪アパートの幽雅な日常 1
香月 日輪著/講談社/2003.10

【内容紹介】

夕士が高校入学と同時に始めた、憧れの下宿生活。幼い頃に両親を事故で亡くしたため、早く立ち立ちをするのが彼の夢。ところがそこには、ちょっと変わった、しかし人情味あふれる「住人たち」が暮らしていた...

妖怪アパートの美味しいまかない料理を作る、手だけの幽霊、るり子さん。るり子さんの作る美味しそうなメニューも、この本の魅力です。コラボ給食では、そのまかない料理を取り入れてます。